



刈谷展示商談会

2月5日(木)、6日(金)の両日、愛知県刈谷市の刈谷市産業振興センター「あいおいホール」において、『とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会』が開催されました。平成19年から東北6県が連携し毎年開催しているトヨタグループ向け商談会として8回目となりますが、今年から「とうほく自動車産業集積連携会議」へ新潟県が加入した他、北海道との合同により8道県へ拡大しての開催となりました。

各道県からの出展企業数は合計84社に上り、うち本県企業は最多の12社が出展しました。開催期間中、東海地

区に本社・拠点を構える自動車メーカーや大手サプライヤーの役員及び社員を中心に2日間合計で1,400名を超える来場者を迎え、また、地元のテレビ等のメディアも取材に訪れるなど活況を呈しました。

来場者は、普段あまり接することのない東北・北海道地区の企業が有する技術等について出展企業へ詳しく説明を求める場面が見られるなど、会場内のいたるところで情報交換や商談が行われました。当商談会は、トヨタグループに向けて技術等をアピールできる数少ない機会であり、今後も継続して取り組んでいく予定です。

【主催】●とうほく自動車産業集積連携会議(青森県／岩手県／宮城県／秋田県／山形県／福島県／新潟県) ●北海道自動車産業集積促進協議会

本県出展企業

(株)アイカムス・ラボ
(有)サワ
三共化成(株) 陸前高田工場
(株)デジアイズ

東北日発(株)
(株)ナテック 岩手工場
(有)日三エンジニアリング
日立オートモティブシステムズハイキャスト(株)

(株)ミクニ 盛岡事業所
ゆわて吉田工業(株)
吉川化成(株) オプト事業部
リコーインダストリアルソリューションズ(株) 花巻事業所

平成26年度第2回「加速器関連産業参入セミナー」の開催報告 (加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業 報告会)

2月16日(月)ホテル東日本盛岡を会場に平成26年度第2回「加速器関連産業参入セミナー」(加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業 報告会)を開催しました。

当センターでは、岩手県から「加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業」を受託し、加速器関連の製造工程の分析、工程ごとに求められる技術や必要となる機械・設備等の内容、県内企業の加速器産業への参入可能性について調査を行っており、参入セミナーは、報告会を兼ねて開催したものです。

セミナーでは次のとおり講演と報告を行いました。

【講演1】「ILC関連CFS(土木・施設工事)の現状と課題」

【講師】大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 特別技術専門職 宮原 正信 氏

【講演2】「ILC全体準備状況」

【講師】大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構
先端加速器推進部・リニアコライダー計画推進室 室長・特別教授 山本 明 氏

加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業 最終報告

【報告者】公益財団法人いわて産業振興センター 科学・技術コーディネーター 大森 健一

「いわて加速器関連産業研究会(仮)の設立について」

【説明】岩手県 政策地域部 科学ILC推進室

質疑及び意見交換

【司会】公益財団法人いわて産業振興センター 科学技術コーディネーター 大森 健一

【講師】大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 名誉教授
東北大学・岩手大学 客員教授 吉岡 正和 様

参加人数は、産学官合わせて143名となり、参加者からは非常に有益であったとの声が多く寄せられました。

平成27年度も「いわて加速器関連産業研究会(仮)」で引き続き県内企業の加速器関連産業への参入を支援してまいります。



平成26年度 岩手／首都圏 商談会の開催報告

平成27年2月13日に東京都港区芝公園の「機械振興会館」において加工分野を特定した商談会を開催しました。参加企業は、発注企業21社、受注企業26社で147件の商談が行われました。

この商談会は、平成24年までの2年間行われた被災地支援のための大規模商談会(東京都中小企業振興公社主催、中小企業庁主催)が終了したために、県内中小企業の商談機会を増やしたいと考え、昨年度に引き続き開催したものです。

今回は、面談時間を1コマ20分とし、じっくり商談できるようにしました。また対象業種は、発注企業からの外注品目が多い「鋳物・機械加工・プレス・板金・成形」としました。

商談会では、加工サンプルや会社案内を持参するなど積極的に自社の技術をアピールし、熱心に商談を行っていました。

今後、参加頂いた企業のアンケートをもとに、さらに改善を加えながら今後商談会を開催していきたいと考えております。



北東北3県域アパレル企業 ビジネスマッチングフォーラムを開催しました

2月19日、二戸市「二戸パークホテル」にて、北東北3県のアパレル関連のものづくり企業の交流促進と、首都圏等発注企業との取引の活性化を図る催し「北東北3県域アパレル企業ビジネスマッチングフォーラム」を開催しました(主催:岩手県県北広域振興局、(公財)いわて産業振興センター)。

本フォーラムは、「メイド・イン・ジャパン」にこだわった製品づくりを志向する首都圏等の発注企業に対し、質の高いものづくりを提供する北東北のアパレル企業をアピールすることと、3県企業間の連携・情報交流を目的としたもので、今年で5回目の開催となります。

当日は、受注企業21社(岩手県20、青森県1)と、首都圏等の発注企業23社、ならびに関係者が出席しました。

今回も、受注企業と発注企業の個別面談を中心に行い、情報交換をはじめ、具体的な案件について商談されたところもありました。

会場内では受注企業のサンプル等を展示するコーナーも設置し、発注企業へ自社技術をアピールする場として、また受注企業同士でもお互いの技術について情報交換する場として活用されました。

個別面談の後の懇親会においても、面談できなかった企業と名刺交換を行ったり、活発に他社との交流が行われていました。

縫製の国内回帰の動きも見られる中で、このフォーラムを機会に、北東北3県の縫製企業の活動がより活性化されることを期待しています。

